

おおとり会だより

おおとり会会長就任挨拶



同窓会おおとり会会長

大石 邦枝

同窓生の皆様はじめまして。短大食物科八回の卒業生です。現在静岡県立大学食品栄養科学部に所属し、栄養士養成に携わっております。

この度、前会長の牛木様よりおおとり会会長をバトンタッチされました。今までは食物科同窓会のことだけに関わってまいりましたので、一年を経た現在も未だ会のことがよく掴めていない状態です。今改めて会則を持ち出し、会の運営について考えております。そこで、私の把握している範囲でおおとり会について少し紹介します。会の役員は各クラスから選出された幹事一三八名、その幹事から選出された理事二四名で理事会が構成されています。

会の年間の主な行事は、総会開催（六月の第一日曜日）と、県立大学文化祭（剣祭）への参加で、恒例となっております。これらの行事は五年に一度の当番幹事の方々が中心になって担当理事と相談しながら企画運営がなされます。今年度は四、九の回の幹事の方々です。総会を境に次の回へと引き継がれます。五、十回の幹事の皆様、来年はよろしく願います！

行事以外に幹事には会員名簿の整理があります。会員の多い静岡清水の地区名が決定したら新しい名簿の作成も必要となるでしょう。各回の幹事さんに住所変更などの連絡をお願いいたします。正確な住所を会員の皆様にお届けするの会の役目です。

県立大学の学生におおとり会賞で短大・女子大同窓会の存在を知ってもらう事も大事なことです。毎年、県大の開学記念日に顕著な功績のあったクラブやサークルに対し金一封を添えて『おおとり会賞』の授与が行なわれます。先輩としてアピールできる唯一の機会です。

女子大学が閉学して十五年になります。女子大から新しい県立大学に移られた先生も定年を迎えられたり、他の大学に移られたり、現在残られている先生は十数名になりました。新入会員の無いおおとり会は先細りの状態ですが、県大生の先輩として同窓会のつながりが持たられないなと思っております。

前会長や理事の方々のご尽力により確保できた同窓会室は学生ホール2階にあります。このおおとり会室は同窓生が自由に使用できる部屋です。管理棟2階の管理課で職員の勤務中はいつでも鍵を貸してくれます。毎週火曜日には各科の当番が入室しています。女子大の面影はありませんが、談話室、休憩室としておおいに利用していただきたい施設です。近くに食堂も売店もあります。お天気の良い日には富士山もよく見えます。美術館や図書館にお出での際は是非利用してください。

皆様からの会へのご意見をお待ちしています。また、県大生応援のためにも『おおとり会基金』への寄付をよろしく願います。

はばたき奇金

第二回『おおとり会賞』は、「バレーボール部」と「ジャズダンス部」に贈呈

平成15年度、第二回「おおとり会賞」は、開学記念行事が開かれた昨年の四月二十五日に、教職員と学生の交流会である「はばたきの集い」の席上で、表彰式が行われました。

今回の「おおとり会賞」は、関西薬学生連盟バレーボール大会において全勝優勝という快挙を成し遂げた「バレーボール部」と、大道芸、清水の港かつぼれ祭り、静岡市の成人フェスティバル、三保の松原で行なわれる羽衣祭りなど、地域での活動が評価された「ジャズダンス部」に贈られました。



「バレーボール部」に廣部学長より「おおとり会賞」贈呈



ジャズダンス部 表彰の喜び



ダンス披露

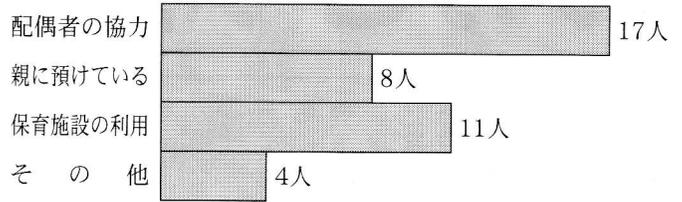
自立 アンケートより



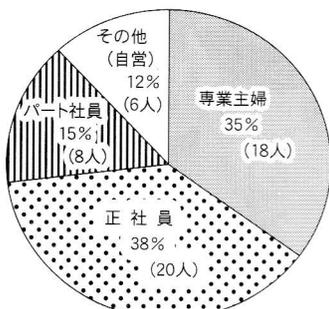
→ に対処していらっしゃるかお伺いしました。各学科無作為に25名ずつ100名の方にアンケートをお願い致しました。ご丁寧な回答を頂きまして有難く思っています。同窓生の各方面での活躍は、大きな励ましの言葉です。

2. 正社員・パート社員・その他

(イ) 仕事と子育てをどのように両立しているか



〈アンケート回答者構成比率〉



回収率 55% (95通中)

仕事と家庭との両立… 現実厳しく

- ・ 幼少時は、病気をした時や、学校行事への参加ができない等、もつと手をかけてやりたかった。(正社員)
- ・ 保育園の送迎は、今ふり返ると大変でした。特に7時半過ぎに出る朝が一番きつかったです。仕事が忙しくなると家でピリピリしてしまうのもやはり辛かったです。(切りかえが、下手で…) (教員)
- ・ 子供が熱を出して小学校から連絡があった時など、私に代わって夫が子供を迎えに行くってくれる事が何度かありましたが、夫の上司から「それは母親の仕事だろう。お前は女房になめられているのか。」と言われたそうです。夫の上司の考えの古さ、無理解に涙がでる程悔しい思いをしました。(非常勤講師)
- ・ 子供が小さな時に、お金を求めて外に出た結果、身体の調子を崩すという、私にとってはマイナスの面が出てしまいました。(ホームヘルパー)

子供とのふれあいを大切に そして、母親自身も自分を大事にすること

- ★子育ての時期に大切にしている事
 - ・ 子供が親との関わりを欲する年齢層の時期には、可能な限り子供中心に触れあい、会話(何げないものでも)を持ち、その中から性格や体調等を見守り、子供にとって親がいつも自分を見てくれていて、この時期はすごく長くはないと思うから。(嘱託教員)
 - ・ 子供とゆつたりした気持ちで接することを心掛けています。あと、子供と過ごす時間がとても短いので、仕事や家事よりも子供との時間を大切に気を付けているつもりです。やはり、育児中は、明日の仕事のことを考えなくて、育児に専念できて、本当に幸せでした。(教員)
- ・ 子供との触れあいも大事ですが、子供と一対一というのは疲れます。いろいろな人と触れ合える方が、子供にとっても後精神的に楽です。親がしっかり生活しているのを見えています。(正社員)

それでも何とか工夫して

- ★苦労された事や工夫している点
 - ・ 子供が家事を分担して助けてくれます。今迄私が忙しいのを見て育ったから優しさがあるのだと思います。どんなに忙しくても子供の話を聞いてやること。一緒に遊んだり家事をやったり少しでも多く接する時間を持つこと。(教員)
 - ・ 仕事は勤務時間内に済ませ家には絶対に持ち帰らないようにしました。(正社員)
 - ・ 食事は、必ず手作りするように努力する。テレビを消して食事をする。家族全員に

夫や家族の協力は大きな力

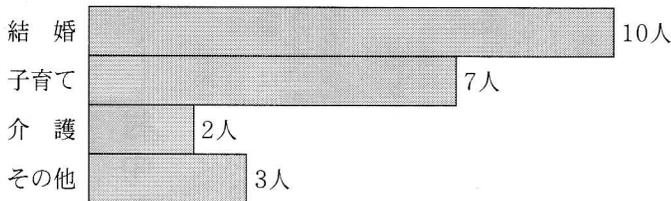
- ・ 協力してもらおう。(正社員)
- ・ 子供は親・兄弟だけでなく、祖父父母、曾祖父母との人間関係の中で育ってききました。人間形成していく上でいろんな影響を受けて良かったと思います。今大切にしているのは、子供との会話です。(パート社員)
- ・ どんな子供にしたいか夫婦できちんと話し合いをし、方針をはっきりさせることが大切だと思う。(正社員)
- ・ 父親も母親も適正な時間に帰り、夜の時間を家族と一緒にゆつたり過ごすことが自分にとっても子供の基本的な生活のリズムを作るためにも大切だと思う。(非常勤職員)
- ・ 母親にとって子育ては、自分自身の自由になる時間がないと感じるため、何かとストレスがたまる。母親はまず自分の心身共の健康を考えて何か充実した時間(趣味でも仕事でも)を持ち、自身を大切にすることが大事だと思う。(パート社員)

介護の場合も…

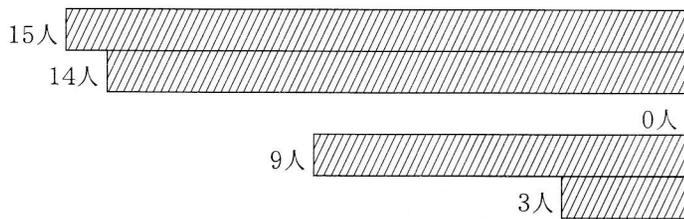
- ・ かつて子育ての時に協力してもらった親が介護を必要とする年令となり施設に預け介護制度を利用していますが、三ヶ月毎に家に戻り再入所をくり返しています。仕事が忙しい時と重なるパニック状態です。しかし、主人や家族で協力し合っ
- て何とか乗り越えています。(正社員)
- ・ 子供にのみかかりきりになるのではなく、自分自身にも子育て以外の何かを持って接すれば、子供にも大人社会の何かを感じてくれるのではないのでしょうか。(専業主婦)

1. 専業主婦

(イ) 専業主婦になったきっかけ



(ロ) 専業主婦でいて良かった



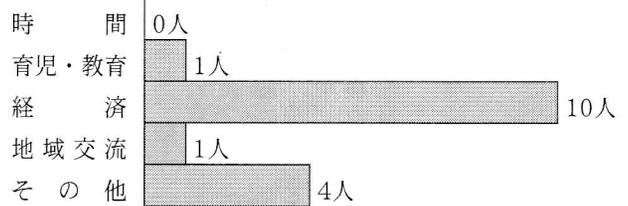
女性と

— 同窓会員のア



世の中の流れが変わっても、社会や家庭における女性の役割は、色褪るものではありません。しかし、仕事と家事や介護を両立させて行くには、大きなエネルギーが必要です。今年度は、「女性の精神的・経済的自立」をテーマに、同窓生が具体的にどの様

良くなかった



女性の自立について身近に感じている事は何ですか？

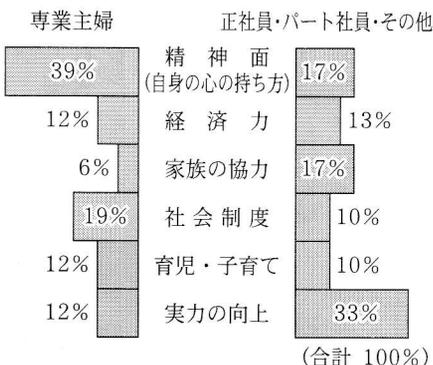
- 専業主婦として経済的には夫の収入で生計を維持していても、互いを尊重し独立した人間同志として生活することを自立の意識として捉えたい。
- 子供は、母親が育てるものという偏見がまだ強い。様々な環境が整っていないと女性の自立も難しい。
- 「自立した女性」＝「二人でも生きていく女性」という図式がある様な気がします。性差はともかく人間は一人でも生きていく強さが必要だと思ふ。
- やりたいこと、目標を持って前向きに生きることにより、仲間ができて楽しく過ごすことのできる自分の居場所を確保できる。(正社員)
- 二人の娘達にも中学・高校・大学・就職と全て自分で選択させた。自分と同じくらい相手の意見、生き方も大切に考える(子供・両親・もちろん主人)事が好きな仕事を続けてこられたヒントかもしれないと思ふ。(正社員)
- 娘には専門職につき、時代に適応できる仕事を選ぶようにアドバイスしている。(パート社員)
- 子供が親から自立し、又親も子離れる時は必ず来る。(パート社員)
- 若い世代だけの意識では、實際理解が得られない。(塾教師)
- 女性同志で自立しようとする女性の足を引張ることのないように支援しあう姿勢が必要である。
- 高等教育を受けた人は、税金で学んだのであるから、その分、社会に還元すべきだと思う。(自営専従者)

専業主婦

正社員・パート社員・その他

集計を終えて

<自立のキーワード>



「自立のキーワード」で一番多く使われている言葉は、専業主婦では「精神面」、正社員では「自身の実力の向上」でした。「家族の協力」は、正社員に多いです。「社会制度」や「育児・子育て」への思いは、両者共に同じでした。かたや家庭、かたや職場と置かれている立場は違っても、柔軟に自分を受け容れて、自身の役割を見つけている姿がわかりました。家族の協力がなければ、十分に仕事ができないこと、家庭にいて活力の基盤を支えるのも仕事であることは、女性の忙しさと負荷を表しています。正社員にとっては、仕事をこなす能力が競争と関ってくるのはきついことです。しかし、充実感もあるでしょう。専業主婦は、自身の成長を、家族を通して緩やかな時間の中で見つけていくことが、充実感につながって行きます。

同窓会生が35才以上であることで、家庭でも職場でも一定の役割を果たし、「自立」を大局的に見ていることがわかります。

「女性の自立」とは、女性自身が「満たされた生活」を送ることではないでしょうか。経済的にも、精神的にもバランスのとれた心の持ち方が、「自立」を実現するものにして行きます。同窓生が寄せてくれた回答から、自分を見失わない強い意志を感じました。

仕事と子育ての両立

被服学科 (大学一回卒)

村中美登里

最近、男女共同参画社会づくりが叫ばれ、女性が社会で働き易い環境ができてつつあります。しかし、現実には、職場や家庭の内と外での理解度が異なり、その軋轢の中で、奮闘努力されている方が多いのではないのでしょうか。

私の場合を思い返してみますと、小学校高学年頃、自分の職業について考え始め、高校進学後に、将来自立して、やりがいのある職業として教師を目指しました。縁あって、県立女子大一期生として学ぶ機会を得ました。部活と勉学とバイトの平均的ですが、友にも恵まれ、楽しく充実した四年間でした。そして、念願叶い、教師として社会人のス

私の不思議人生

食物学科 (短大十六回卒)

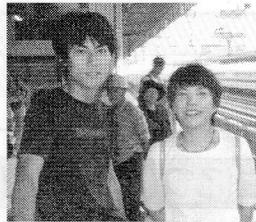
井澤由美

平成十三年四月の終わり頃、施設長から突然、「五月一日からケアマネージャーをやってください。」と言われ渡されました。特別養護老人ホームに管理栄養士として勤め始めて一年、やっと慣れて、これから自分なりの食事を作りを充実させようという矢先でした。勉強のつもりで取ったケアマネ資格をまさか使うようになるとは思いませんでした。でも命令には従うしかありませんし、五月一日、栄養士の席から在宅介護支援センターの部屋に移動しました。前任者から即五十名の利用者を引き継ぎました。最初は大変な事は地図を片手に利用者の家を訪問することです。地元に住んでいるわけではないので、外国に来たみ

タートを切りました。学生から教師に変身した私は、『こんな先生に受け持ってもらいたい』と思われる教師を目指しました。常にギリギリの生活の中で、結婚や出産(三男児)の度に仕事と生活の両立に不安を覚えました。幸い、永年、先輩女性教師が働きかけてきてくれた育児休暇が制度化され、保育園が身近に出来、夫は勿論、同僚や両親、周囲の方の助けを得て、核家族ながら仕事と子育ての時期を乗り切ることが出来たこと大変感謝しているところでです。

今後は、

若い方達が仕事と子育てをより両立しやすい環境づくりの手助けをしていこうと思えます。



ご子息と旅行に。

たいと思いました。望まずして入ったこの世界ですが、実は結構気に入っています。理由あつたのですが、あえてケアマネを選びました。個々の利用者、個々の家族と触れ合い、悩みや困難を共に乗り越えようとするにとってもやりがいを感じます。介護や看護には全くの素人なので、専門用語も知りませんでした。そんなわけで、昨年ヘルパーの講習を受け、ヘルパー二級の資格を取りました。まだまだ自分で納得のいく仕事ができいてませんが、不思議なゆきを大切に、もう少し頑張つて行きたいと思えます。



『親だつて成長できる?!』

国文科 (大学十四回卒)

宇佐美令子

大学を卒業して、はや二十年経ちました。おひとり会のお便りに綴られる皆様のご活躍は「すごい！」の一言ですね。

さて、私には小学一年生の息子がおります。人並みに子育てに漠然とした不安があり、その不安を何とかしたくて「NPO法人くわな子どもネット」と言う団体に五年前から参加しております。この会は桑名市や他の団体との協働を進めながら、子ども達が社会参画できるような、様々な体験事業を実施しています。その中で特に私が従事しているの

は「子どもお料理探検隊」といって、大人の関わりを最低限にして、子ども達が自ら買物をし、レシピに従ってグループで悪戦苦闘しながらお料理を完成させるというもの、今年で三年目になります。

市内の小中学生三十名程が参加していて、子ども達は失敗と成功を繰り返して、回を重ねるごとに自信と絆が生まれ、たくましくなっています。子ども達がくれる新しい出会いと発見は、私に明るい未来を信じさせてくれます。我が子の力を信じていることができるようになり、私の不安も解消されました。

(でも、やっぱり我が子は心配ですが...) 子どもを見守るどころか、我が子に引つ張られながら、バタバタと過ごす毎日に感謝しながら、私も少しずつ成長し続けたいです。



みなさん お元気ですか

“Jack of All Trades or Master of None”

英文学科 (大学13回卒) 鳥居かおる

早いもので卒業して21年が経ち、夕日の差し込む質素な学生ホールで、締め切り間際の卒論を手動タイプライターで打っていた頃は遠い昔となりました。

2年前から身辺がにわかに忙しくなっていて、現在、暁秀中・高等学校英語講師を含めて、3種類の有給職と6種類の無償ボランティア活動をしながら、16歳を筆頭に5歳まで、娘2人息子2人の子育てに追われています。

出産後中断してしまった英語教師職に幸運にも復帰できたのは、十数年来の勉強仲間がいたおかげです。昨年は、その仲間7人とPOETESS (Peace On Earth Through English Speaking Society) 英語研究会という名称でボランティア団体登録をし、既存の国際交流協会と協働して、松香洋子氏講演会企画運営、三島市夏季語学講座英語講師、清水町姉妹都市提携通訳補助、冬季子供英語パーティ開催などの活動をしました。

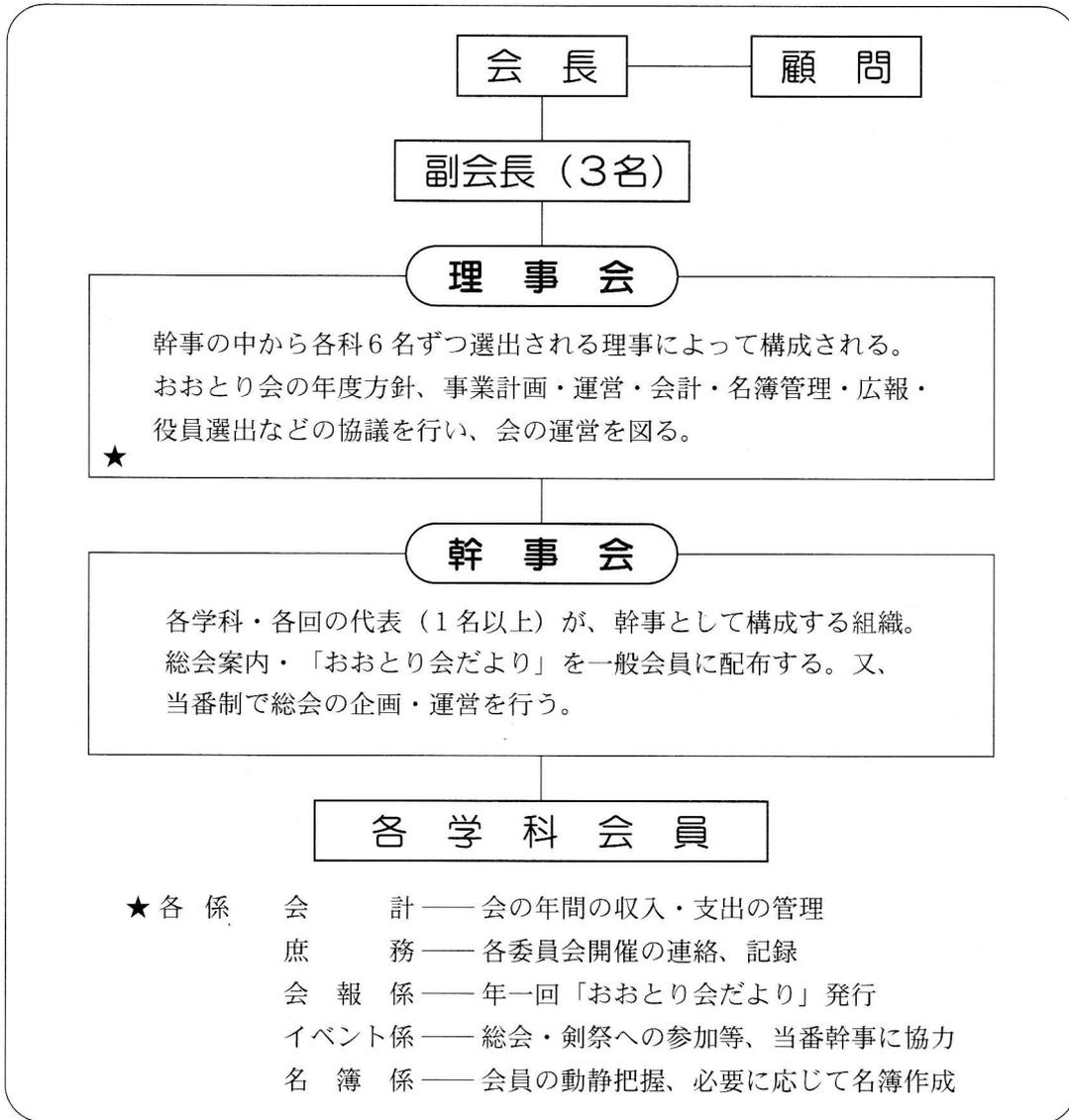
柿田川保護団体、新体操NPO理事、絵本読み聞かせなど、あれもこれも首をつっこんでしまうのは、やはり4人の子供がいればこそ。どの分野の専門家にもなれそうにもありませんが、あれこれつまみ食いして忙しくしているのが性分です。



写真説明: 2003. 11月3日 清水町、スコーミッシュ(カナダ)市姉妹都市提携に先立ち来町した同市女性議員夫妻と。通訳を務める鳥居さん(右端)

おおとり会のしくみ

おおとり会は、静岡女子短期大学及び静岡女子大学の卒業生を会員として構成する同窓会組織です。



「おおとり会の風」

間もなく立春。最も厳寒の時を迎えるが、これはまた春への胎動でもある。古来日本人は季節の折り目節目を尊び、自然と融合した生き方を好んできた。自然と調和して生きるところに、温かさ、美しさ、喜びを感じたのである。そこには母に抱かれたような、古里の山河に包まれたような風（空気）があるからであろう。

同窓会なるものはそんな風が必要ではないだろうか。この先、大きくなる事のないおおとり会だからこそ、皆が浸りたい、吹かれない、あたりたいたと、懐かしむような会風を醸し出していく事ではないかと、思うことしきりである。

短大七回国文科 長屋 梅子
(二〇〇四年 新春に記す)



県立大学小講堂にて総会

おおとり会基金へのお願い

おおとり会は、県立静岡女子大学を、平成二年三月に卒業した二十回生を最後に、新会員を迎えることがなくなりました。この時から、同窓会費が入らない現実には直面し、それ以降、おおとり会運営基金のご協力をお願いしています。寄金をお寄せいただいた方のお名前は、毎年、総会の案内と共にご報告しています。基金の内容は、主に、通信費や運営費として活用されています。

今後共、引き続きおおとり会運営基金にご協力いただけますように、よろしくお願い致します。

総会報告

歴史を感じながら……

一日差で台風による大雨を免れ、小雨の中開催された平成十五年度おとり会総会。今回で最後となる牛木琴会長(当時)へ、花束贈呈がありました。お話を通じて伝わってくる、おとり会の歴史。様々な苦勞もあつたことでしょう。と、感慨に耽っている間に、次の催しが始まりました。

藥重奇(ルアン・ピンチ)氏と林雲(リン・ユイン)女史によるコンサートです。馴染みのある曲ない曲、古い曲新しい曲。大小2種類の二胡と京劇用の京胡とを使い分けての演奏でした。歌も曲によって声の出し方が変化します。そしてラストは短い中国の歌を教えて頂きながら、会場に集う全員での大合唱。笑いあり、感動ありのコンサートとなりました。

間近で二胡の音楽に接したのは初めてでしたが、その音色にどこか懐かしさを覚えたのは、日本と中国、古くからの文化交流の歴史が為せる業なのかもしれません。携わられた方々のご尽力で、有意義な一日を過ごさせて頂きました。今後の総会の成功と、皆様のご幸運をお祈り申し上げます。

大学18回被服科
滝浪 明美



二胡コンサート 林雲氏・藥重奇氏

関西支部

『草薙の丘』の集いから

●二〇〇三・五・二五
第13回 草薙の丘の集い
鳥丸京都ホテルにて
旧国文科 上條先生の講演
『同窓会』をめぐる諸問題』
を拝聴

※関西支部では、退官されてもなお豊饒とされた恩師より「生きる知恵と激励」をいただいたように、また旧友との歓談のひとときが「人生のスパイスのようにあつてほしい」と願い「草薙の丘の集い」を企画しています。また、同窓誌『アルパトロス』を有志で発行しています。



2003年5月25日 鳥丸京都ホテルにて

平成14年度収支決算		平成14年4月1日 自 平成15年3月31日 至	
収入の部		支出の部	
費目	14年度決算	費目	14年度決算
受け取り利息	131,638円	総会開催費	94,916円
通信費振込み	100,000	会報発行費	529,596
剣祭バザー	28,720	会議費	8,800
総会剰余金	8,030	庶務費	10,312
		慶弔費	0
		はばたき基金	300,000
		銘版製作費	150,315
本年度収入金	268,388	本年度支出金	1,093,939
前年度より繰越	14,227,708	次年度への繰越	13,402,157
合計	14,496,096	合計	14,496,096

(繰越金 内訳)		合計	
定額貯金	4,246,530円	書籍	138,000円
通常貯金	5,251,197	テレホンカード	4,620
公社債	3,632,234	現金	129,576
		合計	13,402,157

上記のとおり相違ありません。
平成15年5月14日

会計 大石 紀子

会計監査 河合 眞知
濱尾 朋子

平成15年度予算

平成15年4月1日 自 平成16年3月31日 至		予 算	
費目		予	算
総会開催費		150,000円	
会報発行費		500,000	
会議費		40,000	
庶務費		20,000	
慶弔費		50,000	
はばたき基金		240,000	
合計		1,000,000	

今回の特集「女性と自立」は、日々の生活の中で感じてきた私自身の様々な思いの総集編でもありました。皆さんは、いかがお感じになりましたか。

石田 加苗

経済的にも精神面でも主人に依存し、のんびりと毎日を過ごしてきた私にとって、同窓生の方々のご意見は、"なるほど"の連続でした。

望月嘉栄子

アンケートによる取材は初めての経験で、集計の結果をどのような方法で表したらよいか苦労しましたが、若いスタッフの頑張りで何とか形になりました。

原 都子

おとり会会員気質は何か、それは、青春時代に一生懸命勉学に励んだ裏付けのある自信と気概ではないかなと思いました。がんばります。

森 恵美

ありがき

平成十五年五月一八日
高嶋健一先生 御逝去(七四才)
平成十五年四月一八日
清川安彦先生 御逝去(一〇二才)

心から、ご冥福を
お祈り申し上げます。